



敷島南小学校
学校便り NO.13
令和5年10月
学校長 五味 正年

私が出会った素敵な子どもたち

10月6日（金）6校時、私が6年2組の理科の授業を見ていた時のことです。廊下に5年生が集まり、ぞうきんを使って上ばきでこすれた汚れを拭いていました。

「どうして拭いているの？」と声をかけると、「廊下が上ばきのこすれで汚れているからです。」返ってきました。話をしていくとなかなか落ちないで苦労していることを聞きました。担任の先生に「何があったの？」と尋ねてみると、「この頃、掃除について考えることがあったので、私から掃除の仕方について提案しました。」とのことでした。そこで、工事のため3階の西トイレが使えず、2階の西トイレをかりていたため、そこを通る人が多くなり、廊下の汚れが目立ってきていることを話したそうです。みんなで、そこをきれいにしようとなったようです。

掃除の様子は、真剣で、一生懸命汚れを落とす姿がありました。偶然にもお客さんがその場所を通りかかり、あまりにも一生懸命廊下を拭いている子どもたちの姿を見て、「校長先生、何年生ですか？一生懸命廊下をきれいにする姿を見て、感動しました。」と話してくれました。一人一人が自分事と捉え、真剣に向き合い廊下をきれいにする姿は、本当に素敵な姿でした。



小中連携 陸上練習

10月24日（火）には、甲斐市の全小学校が小瀬の陸上競技場に集まり、陸上記録会が開かれます。それに向けて、運動会終了後から6年生は陸上競技の練習に入りました。10月12日（木）には、敷島中学校の生徒が、小学生に陸上競技（種目ごと）を教えに小学校まで来てくれました。どの生徒も真剣に小学生と向かい合い、熱心にアドバイスをしてくれていました。



教えにきてくれた敷島中学校 生徒と先生



体力アップ体育授業

10月4日(水)は1, 2年生それぞれ1時間ずつ使って体力アップ体育授業が行われました。講師は、アスとれスポーツクラブ花輪さん、グリュックススポーツクラブ丸山さん、山梨県教育庁保健体育課小沢さんの3名を招き、投げる運動を学びました。最近の子どもたちの遊びは、サッカーなどが中心となり、野球みたいに投げる運動をすることが少なくなっていると感じています。年度始めに行う体力テスト(ボール投げ)では、本校ばかりではなく山梨県全体でも記録が低迷していることがいわれています。そんな中、投げる運動に関して、少しでも記録を伸ばすことができるよう、今回は良い機会を得られたと思いました。



授業では、まず、腕を振る感覚を学ぶため、タオルの端を持って振り回しながら、タオルが一直線になるように回すことから始めました。右手で回したり左手で回したり、正面で回したりといろいろな方向で回すことで、投げる時の腕の振り方や手首の返しなどを学びました。最初はなかなかうまく回らず苦戦していましたが、次第にコツをつかみ、上手に回す子どもが増えていきました。次に、実際の投げる動作の学習に移っていきました。小さい子が投げる動作を行う時に、よく見られるのが、体は正面を向き、肩の前から手を突き出すように前に手を振ることです。遠くに投げたり早く投げたりする動作はそれとは違い、ちゃんとした型(フォーム)があります。そこで、まず投げるフォームを学習しました。体を横に向け、投げる手を頭の後ろに引き、もう片方の手で投げる方向を指して、その手の指した方向に向かって腕を振るということです。講師の先生から、一人一人丁寧に指導を受け、子どもたちも意識しながら練習をしました。体育館を一周しながら、投げる動作を何回も繰り返した後、ゲームで短い距離の的当てをしました。だんだん距離を長くしながら投げしてみるなど、小さなステップを踏みながら学習をしていきました。最後の方には、カッコよく投げる子どもたちも何人か出てくるようになりました。今後、投げる遊びを取り入れながら、今回学習したことを伸ばして行ってほしいと思います。

最後に、投げ方を一つ一つ段階にわけ、丁寧に教えてくださった3名の講師の先生方に感謝申し上げます。保護者の皆様には、ご家庭でもお子さんと一緒にやっていただけると幸いです。



タオルを使って



フォームの説明



フォームの指導



的当て



みんなで投げてみる



ナイス!フォーム!